



(一財) 機械振興協会経済研究所主催

機振協オンラインシンポジウム

(R-DX 研究会成果報告会)

デジタル・ AI時代における 新たなものづくり への挑戦

開催時期：2024年2月2日(金)

13:30～16:00

開催方式：オンライン(Webex)

参加定員：100名程度

機械振興協会経済研究所のR-DX研究会では、DXやAIを活用した先進的なものづくりに挑戦している各地域の中小製造業の方々と研究会にお招きし、経済産業省製造産業局との情報交流に努めております。今回は研究会でご協力頂いた企業の中から、(株)LIGHTzの皆様にご講演して頂きます。同社はAIベンチャー企業としてAI技術を活用した新たなものづくりの地平を開拓中の企業です。

シンポジウムでは、(株)LIGHTzの皆様にご講演頂いた後、コメンテーターを交えて、デジタル・AI時代のものづくりをテーマにパネルディスカッションを行います。また、製造業のデジタル活用については、関東経済産業局の支援活動も重要な役割を果たしておりますので、パネルディスカッション後、関東経済産業局の支援内容についてご紹介させていただきます。

以上、今回のシンポジウムは、特に製造業の皆様にとって示唆に富む内容になるものと期待されますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

開会の辞 (13:30-13:35)

一般財団法人機械振興協会経済研究所 所長代理 北嶋 守

講演 (13:35-14:35)

「個別受注型ものづくりにおけるデジタル技術・AI活用の正解とは」

講師：株式会社 LIGHTz

取締役 デジタルインダストリー事業部 事業統括部長 雲宝 広貴 氏

デジタルインダストリー事業部 ゼネラルマネージャー 船越 大生 氏

休憩 (10分)

パネルディスカッション (14:45-15:40)

「デジタル・AI時代におけるものづくりの可能性と課題」

パネリスト：上記講師2名

コメンテーター：

国立研究開発法人産業技術総合研究所 理事・上級執行役員 片岡隆一 氏

モデレーター：

機械振興協会 経済研究所 特任研究主幹

東北大学 未来科学技術共同研究センター シニアリサーチフェロー 中島一郎 氏

関東経済産業局のデジタル化・DX支援のご紹介 (15:40-15:55)

経済産業省関東経済産業局 地域経済部デジタル経済課 課長 横川博司 氏

閉会の辞 (15:55-16:00)

一般財団法人機械振興協会経済研究所 所長代理 北嶋 守

申込み受付は、

<https://forms.gle/vzDmWQqAtaURwjpL7>

(もしくは下のQRコード)より1月30日(火)までにお申込み下さい。

受講票は発行いたしません。

受講時にご使用していただく資料は後日メールにてお送り致します。

ご提供頂く個人情報は、当協会セミナー、講演会及び展示会関連等以外に使用致しません。

WEB会議中の画面録画や録画した映像の転載は禁止させていただきます。



お問い合わせ先

E-mail: somu3@jmf.or.jp

(運営委託先：日本機械工業連合会 総務)